

令和3年度公益財団法人長浜曳山文化協会事業報告書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

1. 事業の状況

公益財団法人長浜曳山文化協会は、国指定無形民俗文化財「長浜曳山祭の曳山行事」の保護団体として、指定管理受託している長浜市曳山博物館を拠点に、保存・伝承事業を行なっている。

今年度は、2年ぶりに長浜曳山祭が開催され、子ども狂言は、自町を中心に行なわれた。4月15日の本日は、当財団初の試みとして、コロナ禍で曳山祭への来訪を躊躇される人や、全国・世界の祭ファンに向けて、感染防止に努めた長浜曳山祭を、ユーチューブ配信した。また、街中に大型LEDビジョンを設置し市民や観光客が密を避けながら祭を体験する場を設定した。

保存修理においては、当財団が山組に代わって国庫補助事業の発注者となってから2年目の今年度は、総額20,000千円の事業を執行した。今後も国、県、市のご配慮により、各年度の一定予算の確保が約束されている。曳山の保存修理は、当財団業務の重要な業務であり、今後も全力で推進していく所存である。

財団経営については、平成24年(2012年)に公益財団法人に移行し、公益認定法では優遇措置はあるものの、収益事業が充実していないことから、期末残高は年々減少し、厳しい経営を強いられている。コロナ禍の前年度は、入館者の落込みが激しく、さらに経営悪化に拍車をかけている。

今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大もあり、緊急事態宣言が発令されたなか、9月に1か月休館したことから、平成12年の開館からは最も少ない年間入館者となった。ただ、11月に開館以来の累計入館者が100万人を突破したことは喜ばしい出来事であった。

総じて、今年度は2年ぶりの曳山祭の支援、ユーチューブ配信、保存修理の充実等の新たな成果を得た一方、昨年に引き続きコロナ禍の影響を受け、1か月の曳山博物館の休館、年間入館者数も昨年を下回るというマイナス要因も存在した。財団・博物館運営においては、浮き沈みが激しい第23期であった。

【公益事業】

1. 曳山祭支援事業

(1) 曳山まつり支事務支援

- 長浜曳山祭に対する長浜市の曳山行事公開補助金を交付申請し協会が受け、總當番に交付した。
- 總當番提供資料により、警備計画の作成や警察などの関係機関への許可申請を行った。許可証は總當番へ交付した。障害物の調査・排除、本日の交通警備の支援を行った。

(2) 曳山まつり事業支援

- 曳山まつり公開に係る警備業務全般の支援を行った。
- 4月15日本日の奉納狂言については、新型コロナ感染症対策としてYouTube生配信を行い長浜曳山祭の公開に支援を行った。
 - ・特別番組「長浜曳山祭2021」制作。
 - ・曳山博物館広場・えきまちテラス長浜に大型LEDビジョンを設置、その他Goto商店街事業対応の液晶ディスプレイを使用し、商店街の10カ所から特別番組「長浜曳山祭2021」を放映した。
- 「長浜曳山祭ガイドブック」をHPやFacebookへ掲載し、長浜曳山祭の公開と執行に支援を行った。

期間：4月9日から4月17日

【出番山】長刀山（参拝）

青海山、諫鼓山、春日山、月宮殿（※休狂言）

【暇番山】壽山、猩々丸、高砂山、鳳凰山、翁山、孔雀山、常磐山、萬歳樓

2. 三役修業塾事業

(1) 義太夫・三味線部門

○岩井小紫氏、豊澤賀祝氏の指導のもと、塾生14人が義太夫・三味線の稽古を行った。（年間93回）

○長浜曳山祭に派遣し、現場経験を積むとともに、子ども狂言の公開に貢献した。

・長浜曳山祭（青海山） 2名 太夫 竹本甚、三味線 豊澤賀祝

○発表会を開催し、日頃の研鑽の成果を披露した。

・7月18日(日) 伝承スタジオ 14:00～ 聴講者：20名

「伽羅千代萩御殿の段」 太夫 竹本美帆賀、三味線 豊澤楓賀

「絵本太功記十段目尼ヶ崎の段（後）」 太夫 竹本千鳳、三味線 豊澤龍三

(2) 振付部門

○岩井小紫氏の指導のもと、塾生7人が振付の稽古を行った。（年間24回）

○長浜曳山祭で演じられる三番叟の振付指導を行った。

○義太夫・三味線部門とともに三役修業塾30周年記念公演として長浜市文化芸術協会主催の伝統文化講演会で成果を披露した。

・12月5日(日) 長浜文化芸術会館 13:30～ 聴講者：200名

① 講演：「曳山祭を支える伝統文化の継承」 桐山恵行理事

② 「艶姿女舞衣 酒屋」 太夫 竹本賀桐、三味線 豊澤賀祝

出演：山本桂緒莉、堤園子、平田富記子、伊藤麻里、山本楓、岩井小紫八

③ 「生写朝顔話 宿屋」 太夫 竹本甚、竹本展、三味線 豊澤湊祝

出演：岩井小紫、堤園子

④ 「御所桜堀川夜討 弁慶上使」 太夫 竹本龍豊、三味線 豊澤龍三

出演：市川団四郎、岩井小紫八、平田富記子、山本桂緒莉、伊藤麻里

⑤ 記念公演に合わせて、三役修業塾の育成発展に尽力のあった4氏に感謝状の贈呈を行なった。

桂川千賀龍、岩井小紫、市川団四郎、豊澤賀祝

3. 曳山祭保存伝承事業

(1) 伝承委員会

○祭の保存・伝承のため伝承委員会により長浜西中学校1年生（147人）が行う長浜曳山文化教室に協力し、曳山博物館の見学や曳山祭の行事の体験など、生徒の体験学習を支援し伝承活動を行った。

・曳山文化教室第1講 4月16日（金）「曳山生き物探し」

・曳山文化教室第2講 6月11日（金）「曳山博物館探検」

・曳山文化教室第3講 11月13日（土）「裸参り・籤取り体験」

・曳山文化教室第4講 2月 8日（火）「蒔絵体験」

*令和2年度「曳山文化教室」で制作した作品（蒔絵）を展示

曳山博物館市民サロン 令和3年6月7日（月）～ 令和4年3月31日（木）

(2) 曳山保存修理

○曳山の保存修理、山蔵の修理について曳山行事の保存伝承に関する事、ならびに曳山等の修理について長浜曳山祭・曳山保存専門委員会を開催し、専門的見地からの検討と指導を受けた。

・第1回専門委員会

令和3年5月14日（金）15：30～17：00 曳山博物館伝承スタジオ

・第2回専門委員会

令和3年9月14日（火）13：30～15：30 リモート開催

・第3回専門委員会

令和3年3月8日（火）13：30～15：30 曳山博物館伝承スタジオ

○山組からの修理依頼により随時、保存修理専門委員会を開催、市に事業計画書の提出し、補助金交付の支援を行った。

・青海山曳山調査

令和3年5月7日（金） 二宮義信氏

・鳳凰山曳山舞台障子事前調査

令和3年5月14日（金） 久保智康専門委員、山崎剛専門委員

・諫鼓山山蔵調査

令和3年7月26日（月） 村田信夫専門委員

・月宮殿花道幕・鳳凰山見送幕飾房修理指導

令和3年7月29日（木） 藤井健三専門委員

・青海山曳山修理事前調査

令和4年1月15日（土） 村田信夫専門委員、二宮義信氏

・青海山・翁山懸装品修理事前調査

令和4年2月22日（火） 藤井健三専門委員

・青海山・翁山懸装品修理事前調査

令和4年2月26日（土） 藤井健三専門委員

○曳山の保存環境の調査・研究を継続して行い、山組に対する適切な指導ならびに助言を行った。

(3) 長浜曳山祭保存伝承懇話会

○令和3年度總當番からコロナ禍の長浜曳山祭の開催報告および次年度以降の祭のあり方、總當番体制について検討依頼があり、開催した。

・第5回 令和3年6月24日（木） 19：00～ 曳山博物館伝承スタジオ

長浜曳山祭「未来に向けての宣言」掲額除幕式立会

令和2・3年度總當番委員長より長浜曳山祭総括説明

令和2・3年度總當番副委員長より令和2・3年度の経過説明

令和3年度長浜曳山祭写真鑑賞

(4) 保存・伝承団体支援

○長浜曳山祭總當番の会議に出席し議事を記録した。

- | | | |
|--------------------------|---------------|-------|
| ・令和3年度長浜曳山祭 総集会 | 令和3年4月1日（木） | 長濱八幡宮 |
| ・令和3年度長浜曳山祭 第6回出番山組集会 | 令和3年5月22日（土） | 曳山博物館 |
| ・令和3年度長浜曳山祭 山組集会 | 令和3年6月5日（土） | 長濱八幡宮 |
| ・令和4年度長浜曳山祭 第1回出番山組集会 | 令和3年10月17日（日） | 曳山博物館 |
| ・令和4年度長浜曳山祭 山組集会 | 令和3年11月1日（月） | 長濱八幡宮 |
| ・令和4年度長浜曳山祭 第1回曳山祭連絡調整会議 | 令和3年12月6日（月） | 曳山博物館 |

- ・令和4年度長浜曳山祭 第2回出番山組集会 令和3年12月19日(日) 曳山博物館
 - ・令和4年度長浜曳山祭 第3回出番山組集会 令和4年1月16日(日) 曳山博物館
 - ・令和4年度長浜曳山祭 山組集会 令和4年2月1日(火) 長濱八幡宮
 - ・令和4年度長浜曳山祭 第4回出番山組集会 令和4年3月6日(日) 曳山博物館
 - ・令和4年度長浜曳山祭 長浜曳山祭警備・防災等会議 令和4年3月17日(木) 曳山博物館
 - ・令和4年度長浜曳山祭 第5回出番山組集会 令和4年3月20日(日) 曳山博物館
 - ・令和4年度長浜曳山祭 第2回曳山祭連絡調整会議 令和4年3月28日(月) 曳山博物館
- 長浜曳山祭囃子保存会の演奏公開や、後継者育成、楽器修理などの活動に対し補助金を交付した。

(5) 全国団体加盟

- 全国山・鉦・屋台保存連合会に加盟し、各団体と活動状況等について情報交換を行った。
- ・令和3年度全国山・鉦・屋台保存連合会総会 書面総会 令和3年11月29日(月)
- ・祭屋台等製作修理技術者会研修会「京都大会」中止
- 近江のまつりフォーラム(滋賀県内のまつり関係者が集う)に参加し、それぞれの祭の保存・伝承についての課題を議論するなどの学習会に出席した。
- ・第45回例会 令和3年6月23日(水) 大津日吉大社
- ・第46回例会 令和3年11月12日(金) 旧伴家住宅(八幡教育会館)
- ・第47回総会 令和4年1月26日(水) 大津市市役所市民部中央市民センター
- ・「近江のまつりフォーラム」写真パネル展示(滋賀県庁本館1F 県民サロン)
令和4年1月26日(水)～令和4年2月9日(水)
- 日本博物館協会に加盟し、活動状況等について情報交換を行った。
- 滋賀県博物館協議会に加盟し、活動状況等について情報交換を行った。
- ・第1回情報交換会 令和3年11月2日(火) 13:30～
滋賀県立安土城考古博物館「展示・収蔵環境における有害物質対策について」
- 全日本郷土芸能協会に加盟し、各団体と活動状況等について情報交換を行った。

(6) くん蒸

- 曳山本体の保全を図るため燻蒸を行った。 令和3年9月6日(月)

4. 曳山祭民俗文化財伝承活用事業

- 曳山の保存継承に係る修理費用を国・県・市に対し補助金を申請し、交付の支援を行った。
- 修理品
 - 常磐山懸装品修理(毛槍)復元新調 令和3・4年の2カ年事業
 - 月宮殿見送幕「金地群仙図 綴錦」復元新調 令和3・4年の2カ年事業
 - 月宮殿見送幕硝子飾り房復元新調 令和3・4年の2カ年事業
 - 月宮殿見送幕金具復元新調 令和3・4年の2カ年事業
- 修理・監理会議の開催
 - ・曳山修理委員会
 - 令和3年5月14日(金) 13:30～ 曳山博物館伝承スタジオ
 - ・第1回常磐山懸装品修理監理
 - 令和3年7月26日(月) 13:30～ 曳山博物館会議室
 - ・第1回月宮殿懸装品(見送幕)修理監理
 - 令和3年7月29日(木) 13:30～ 曳山博物館伝承スタジオ

- ・第1回月宮殿懸装品（見送幕銚金具）修理監理
令和3年8月3日（火） 13：30～ 曳山博物館会議室
- ・第1回月宮殿懸装品（見送幕房）修理監理
令和3年8月3日（火） 14：30～ 黒壁十三號館
- ・第2回常磐山懸装品修理監理
令和3年8月10日（火） 10：00～ office 萬瑠夢
- ・第3回常磐山懸装品修理監理
令和3年9月14日（火） 10：00～ office 萬瑠夢
- ・第2回月宮殿懸装品（見送幕）修理監理
令和3年10月5日（火） 14：00～ 川島織物セルコン本社工場
- ・第2回月宮殿懸装品（見送幕銚金具）修理監理
令和3年10月23日（土） 金泉堂
- ・第5回常磐山懸装品（毛槍）修理監理
令和3年12月10日（金） 13：30～ 曳山博物館会議室
- ・第4回常磐山懸装品（毛槍）修理監理
令和3年12月11日（土） 10：00～ 曳山博物館伝承スタジオ
- ・第2回月宮殿懸装品（見送幕飾り房）修理監理
令和4年2月9日（水） 16：00～ 曳山博物館伝承スタジオ
- ・第3回月宮殿懸装品（見送幕）修理監理
令和4年2月18日（金） 13：30～ 川島織物セルコン本社工場
- ・第3回月宮殿懸装品（見送幕銚金具）修理監理
令和4年2月21日（月） 14：45～ 曳山博物館会議室
- ・第3回月宮殿懸装品（見送幕飾り房）修理監理
令和4年2月21日（月） 16：00～ 曳山博物館会議室
- ・第6回常磐山懸装品（毛槍）修理監理
令和4年2月22日（火） 11：00～ 曳山博物館伝承スタジオ
- ・第7回常磐山懸装品（毛槍）修理監理
令和4年2月25日（金） 曳山博物館
- ・第4回月宮殿懸装品（見送幕銚金具）修理監理
令和4年3月4日（金） 13：30～ (有)松田
- ・第8回常磐山懸装品（毛槍）修理監理
令和4年3月8日（火） 11：00～ 曳山博物館伝承スタジオ
- ・第4回月宮殿懸装品（見送幕飾り房）修理監理
令和4年3月8日（火） 15：30～ 曳山博物館伝承スタジオ
- ・第4回月宮殿見送幕（見送幕）修理監理
令和4年3月16日（水） 13：30～ 川島織物セルコン本社工場
- ・第9回常磐山懸装品（毛槍）修理監理
令和4年3月25日（金） 10：30～ 曳山博物館伝承スタジオ

5. 曳山交替式事業

(1) 曳山収蔵庫の展示曳山入替

○曳山収蔵庫に展示中の曳山4基と再来年出番山である4基の入替を行った。

曳山収蔵庫の展示入替 令和3年10月9日(土)

【搬出曳山】 鳳凰山・萬歳樓・猩々丸・高砂山

【搬入曳山】 萬歳樓・翁山・常磐山・孔雀山

6. 普及啓発事業

(1) 曳山博物館展示

①収蔵中の曳山4基(萬歳樓、高砂山、猩々丸、鳳凰山)を曳山祭に合わせて、曳山4基を正装の山飾りで4月5日(月)から4月18日(日)とまで展示した。

②文化財保護の観点から3ヶ月交替で曳山2基を常設展示公開した。展示替は、山組の協力を得て行った。

・曳山収蔵庫展示替 2基ずつ「チドリ形式」を3ヶ月交替で展示。

猩々丸、 萬歳樓 1月18日(月)から 4月4日(日)

鳳凰山、 高砂山 4月19日(月)から 7月11日(日)

猩々丸、 萬歳樓 7月12日(月)から 10月9日(金)

翁山、 常磐山 10月10日(日)から 1月23日(日)

孔雀山、 萬歳樓 1月24日(月)から 4月9日(土)

③新型コロナウイルス感染症の対策として映像展示室を閉室。映像展示を1階曳山展示室内及び2階展示室内に設置して常時視聴した。

④タッチパネル式端末による曳山の詳細な情報を提供した。

⑤収蔵曳山の解説シートを作成し配布した。

⑥企画展・特別展を開催し、展示説明会を開催した。

【1階曳山展示室】

ア) 企画展「長浜大秀吉展-春の陣-」

会期：令和3年4月10日(土)から令和3年5月16日(日) 入館者数：1181人

長浜曳山祭は、長浜城主となった秀吉が、自身に男児が生まれた祝いに、長浜の町衆に砂金を振る舞い、町衆がそれを元に曳山を造ったことがはじまりと伝わる。これはあくまでも伝承に過ぎないが、秀吉が長浜城主時代に長濱八幡宮(長浜市宮前町)を再興したことや、豊臣政権を樹立した後に長浜町の町屋敷の年貢米を免除したことが曳山祭の誕生・発展に影響を与えたことは間違いない。

秀吉の生涯を振り返る連続企画展の第1弾「春の陣」では、秀吉が長浜城主になるまでと、天下統一への大きな一歩となった賤ヶ岳合戦までの秀吉の活躍を紹介した。

(関連事業)

・歴史トーク「古文書から深掘りする秀吉の生涯」

第1回目「秀吉と浅井攻め」4月11日(日) 10:00-11:30 16名

講師：長浜市市民協働部 学芸専門監 太田浩司

第2回目「秀吉と長浜城下町」4月25日(日) 10:00-11:30 18名

講師：長浜市市民協働部 学芸専門監 太田浩司

第3回目「秀吉と賤ヶ岳の戦い」 5月9日（日）10：00-11：30 26名

講師：長浜市市民協働部 学芸専門監 太田浩司

・トークライブ「長浜曳山祭と秀吉-展示中の曳山や秀吉の資料を分かり易く解説！

さらに曳山祭が楽しくなる！」 4月15日（木） 14：00-15：30 20名

講師：長浜市市民協働部 学芸専門監 太田浩司、坂口泰章

イ) 常設展

会期：令和3年5月17日（月）から令和3年6月11日（金）

ウ) 企画展「藤岡和泉—ユネスコ無形文化遺産・長浜曳山祭を造った大工のすべて—」

※長浜城歴史博物館と共催

会期：令和3年6月12日（土）から7月31日（土）入館者数：1,681人

長濱八幡宮（長浜市宮前町）の祭礼「長浜曳山祭」は、平成28年（2016）にユネスコ無形文化遺産に登録された長浜が世界に誇る祭りであり、この祭りの代名詞である特徴的な曳山を生み出した大工が藤岡家である。藤岡家は、江戸時代17世紀に始まる大工一門で、代々長浜伊部町に居住した。初代甚兵衛から宮大工として活躍し、昭和にかけての活動が知られる名門で、代々「和泉」の名を称したことから、地元では藤岡和泉の名で親しまれている。

藤岡家は、三間で唐破風や軒唐破風の屋根を備える大型の仏壇も生み出し、「和泉壇」と呼ばれ人気を博した。また、現在も、長浜市や米原市、彦根市や高島市といった滋賀県北部を中心に寺社建築が残されている。さらに、藤岡家が建造した曳山は、米原市や岐阜県不破郡垂井町での祭礼などで用いられており、近隣の祭礼にも大きな影響を与えた。

本展は藤岡家を単独で取り上げる初の展覧会である。藤岡家に伝わった「藤岡家大工資料」を中心に、江戸時代から明治時代200年にわたる藤岡家の業績を紹介。藤岡家が手掛けた作品や特徴的な意匠（デザイン）を紹介し、各地に眠る藤岡家作品にスポットを当てた。

エ) 特別陳列夏休み企画「いろんな生きもの大集合」

会期：令和3年8月1日（日）から8月26日（木）入館者数：914人

曳山博物館では長浜曳山祭を執り行う山組が所蔵する曳山や、曳山を飾る幕などの懸装品を預かっており、長浜の町衆が所蔵した美術品など、様々な資料を収集してきました。今回は、これら曳山博物館の収蔵品の中から“生き物”をテーマに、様々な資料を紹介した。

絵画や彫刻では、様々な種類の生き物が表されている。とくに、曳山を彩る装飾品には、吉祥のモチーフである龍や鳳凰といった伝説上の生き物が表される場合が多く、観る者を楽しませる。こうした様々な生き物に関する資料を通じ、夏休みを迎える子どもたちに博物館で動物園気分を味わってもらおう機会とした。

オ) 企画展「長浜大秀吉展-秋の陣-」

会期：令和3年10月1日（金）から令和3年10月18日（月）入館者数：792人

長濱八幡宮（長浜市宮前町）の春季祭礼であるユネスコ無形文化遺産・長浜曳山祭とゆかりの深い武将、羽柴秀吉（のちの豊臣秀吉）。秀吉は、天正2年（1574）頃、長浜城を築城すると、城下町で祭の舞台となる長浜町を造営し、長濱八幡宮を復興した。また、秀吉に男児が生まれたことを祝って、長浜の町衆に砂金を振る舞い、町衆がそれを元に曳山を造ったという伝承も長浜には伝わっている。

今回の展覧会では、長浜城主時代の秀吉と天正11年（1583）に行われた賤ヶ岳の戦い以降にも焦点を当て、天正12年（1584）に秀吉と織田信雄・徳川家康連合軍が争った小牧・長久手の戦いや、天下統一後の秀吉政権下の事績に焦点を当てた。「春の陣」に続き、長浜曳山祭と関係の

深い秀吉の生涯や事績に改めて注目していただいた。

カ) 企画展「開知学校から長浜小学校へ～滋賀県初の小学校のあゆみ～」

会期：令和3年10月19日（火）から令和3年11月28日（日）入館者数：3,023人
開知学校は、明治4年（1871）に建てられた滋賀県初の小学校である。開知学校は、江戸時代に開校した長浜町内の寺子屋に始まる。長浜町にあった5つの寺子屋を支校とし授業が行われ、明治7年（1874）には、八角形の鼓楼やバルコニーが印象的な校舎が建造された。後に、児童数の増加に伴い移転や増設が行われ、「長浜学校」や「長浜尋常高等小学校」など、その名称も時代の中で移り変わっていった。昭和22年（1947）には現在の「長浜市立長浜小学校」に改称され、多くの人材を育てた。

令和3年（2021）は、滋賀県初の小学校として誕生した長浜市立長浜小学校の創立150年にあたる。これを記念し、本館では開知学校に関する資料を中心に、開知学校時代から長浜小学校に至る歴史を辿った。

（関連事業）

- ・見学会「開知学校 北舎」 会場：大塚産業

10月30日（土）13：30～15：00 22名

講師：長浜市市民協働部 学芸専門監 太田浩司

- ・歴史トーク

「明治時代の長浜と開知学校」11月3日（水）13：30～15：30 16名

講師：長浜城歴史博物館館長 福井智恵、坂口泰章

キ) 常設展

会期：令和3年11月29日（月）から令和4年1月28日（金）

ク) 企画展「長濱八幡宮の歴史と文化」

会期：令和4年1月29日（土）から令和4年3月6日（日） 入館者数：1,032人

長濱八幡宮は、延久元年（1069）に源義家により石清水八幡宮を分祀勧請された。その後八幡荘を主要な所領として、室町時代には勧進猿樂が行われ堂塔の整備が進められた。一方で戦国時代には織田信長と浅井氏との抗争により社殿は焼失、秀吉の時代に復興され、さらに曳山祭はこの秀吉の時代に始まるとされている。

長濱八幡宮は、その長い歴史の中で独自の宗教文化を開花させ、時には衰亡の局面に瀕しつつも、そこから復興再生され現在につながってきた。こうした歴史的背景は今も長浜の町の風土として、その精神が受け継がれている。

本展では、長濱八幡宮に伝わる多様な文化財から同宮の歴史をひも解き、長浜の風土に多大な影響を与えたと思われる宗教文化の隆盛をご覧いただいた。

（関連事業）

展示説明会：令和4年1月30日（日）13：30～ 5名

展示説明会：令和4年2月11日（金）13：30～ 15名

- ・歴史トーク

「長濱八幡宮の歴史と至宝」 3月5日（土）13：30～ 15名

講師：長浜市市民協働部 学芸専門監 太田浩司

長浜城歴史博物館 学芸員 坂口泰章

ケ) 常設展

会期：令和4年3月7日（月）～令和4年3月31日（木）

【1階企画展示室】

- ア) 「豪華絢爛長浜曳山祭」曳山祭の歴史や行事をパネルで紹介している。
- イ) 長浜の旧家の土蔵から発見された小判（一部）、カラクリ箆笥を展示
令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- ウ) 長浜市に寄贈された旧家の仏壇（和泉仏壇）を展示
令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- エ) 旧家の仏壇（新居）の仏壇を展示
令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- オ) 狂言台本を展示
令和3年4月1日（木）～令和3年6月11日（金）

【1階エントランス】

- ア) 西陣美術織「長浜曳山祭 山車 13基図」の展示
令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- イ) 「瓢箪」の展示 NPO 法人全日本愛瓢会寄贈
令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- ウ) 「曳山模型」の展示
令和4年3月25日（金）～令和4年3月31日（木）

【1階市民サロン】

- ア) 「ユネスコ無形文化遺産登録認定書及び証書（複製）」の展示
令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- イ) 「河瀬昇作品展」の展示
令和3年4月1日（木）～令和3年10月16日（土）
- ウ) 「西中蒔絵」
令和3年6月7日（月）～令和4年3月31日（木）
- エ) 「山鉦屋台行事観光推進ネットワーク」ポスターの展示
令和3年10月25日（月）～令和3年12月24日（金）
- オ) 正月飾り
令和3年12月28日（火）～令和4年1月12日（水）
- カ) 「長浜曳山祭」のポスター展示
令和4年1月13日（木）～令和4年3月25日（金）
- キ) 「雛人形」展示
令和4年2月10日（木）～令和4年3月10日（木）
- ク) 「2022年河瀬昇まちなか展」展示
令和4年3月26日（土）～令和4年3月31日（木）

【2階企画展示室】

- ア) 常設展示
令和3年4月1日（木）～令和3年6月11日（金）
- イ) 企画展「藤岡和泉—ユネスコ無形文化遺産・長浜曳山祭を造った大工のすべて—」
令和3年6月12日（土）～令和3年7月31日（土）
- ウ) 常設展示
令和3年8月1日（日）～令和4年1月28日（金）

エ) 企画展「長濱八幡宮の歴史と文化」

令和4年1月29日(土)から令和4年3月6日(日)

オ) 常設展示

令和4年3月7日(月)から令和4年3月31日(木)

【修理ドック】

ア) 壽山を公開

令和3年4月1日(木)～令和3年10月8日(金)

令和3年10月9日(土) 自町山蔵へ

(2) 長浜曳山祭巡回展示

○長浜曳山祭のパネルを貸出、展示を行った。

・さざなみタウン(1F フリースペース): 令和4年3月10日(木)～令和4年4月16日(土)

(3) 各種研修事業の開催

(展示説明・出講等)

令和3年5月10日(月) 小谷小学校3年生(曳山博物館) 12人

令和3年7月13日(火) 伊香具小学校3・4年生(曳山博物館) 12人

令和3年10月11日(月) 長浜北小学校4年生(曳山博物館) 138人

令和3年10月20日(水) 長浜市立南中学校1年生(長浜市立南中学校体育館) 131人

令和3年11月1日(月) 天美荘(曳山博物館) 38人

令和3年11月7日(土) 長浜市地域通訳案内士養成講座(さざなみタウン)

令和3年11月10日(水) 長浜小学校2年生(曳山博物館) 22人

令和3年11月19日(金) 彦根総合高等学校3年生(曳山博物館) 24人

令和3年11月29日(月) 滋賀県立盲学校4年生(曳山博物館) 1人

令和4年3月4日(金) 彦根市立城西小学校6年生 74人

(取材対応)

令和3年7月18日(日)

NHK 徳島放送局

令和4年3月16日(水)

関西テレビ 報道ランナー

7. 資料調査保存事業

(1) 長濱八幡宮での奉納狂言中止に伴ない定点撮影を中止した。

8. 入館促進事業

(1) 博物館周辺の観光施設や博物館関係機関に企画展などの催事を周知するために各種媒体による広報を行った。

- ・ 新聞社への資料提供
- ・ 長浜市曳山博物館ホームページの更新(毎月)
- ・ 長浜曳山文化協会フェイスブックの更新(随時)
- ・ Google、曳山博物館内の写真及び展示・イベント情報を投稿した。

(2) 「曳山博物館年間券」販売した。年間入館券の販売を行った。

販売実績 個人券 5口 家族券 2口 法人券 0口

- (3) 「長浜浪漫パスポート 2020-21」「長浜浪漫パスポート 2021-22」事業に参画し、近隣施設と連携して誘客に努めた。
- ・「長浜浪漫パスポート 2020-21」 期間：令和3年4月1日（木）～令和3年9月30日（木）
入館者数：1,192人
 - ・「長浜浪漫パスポート 2021-22」 期間：令和3年10月1日（金）～令和4年3月31日（木）
入館者数：1,369人
- (4) 「長浜スクールパスポート」事業に参画し、小中学生・高校生の教育旅行者への誘客に努めた。
期間：令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木） 入館者数：821人
- (5) 「歴史まちづくりカード」の配布に協力した。
*歴史まちづくりに取り組む近隣11都市が連携しPRするために作成されたもの
期間：令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- (6) 曳山博物館の展示説明をNPO 法人長浜観光ボランティアガイド協会に委託し、入館者の満足度を高めた。
期間：令和3年4月3日（土）～令和3年4月25日（日） 8回
令和3年6月26日（土）～令和3年8月1日（日） 13回
令和3年10月2日（土）～令和3年12月5日（日） 23回
令和4年1月8日（土）～令和4年3月27日（日） 26回
日時：土曜日、日曜日 午後0時30分から午後3時まで
- (7) 2022年版滋賀県民手帳に曳山博物館の情報を掲載（特典：手帳掲示で入館2割引）
期間：令和3年11月1日（月）～令和5年3月31日（金）
- (8) 電子決済「PayPay」の導入 令和3年4月1日（木）～ 令和4年3月31日（木）
- (9) 「きものDE長浜」事業に協力し、入館料を2割引とした。
期間：令和3年7月17日（土）～ 令和4年3月10日（木） 利用者数：6人
- (10) 公益社団法人長浜観光協会が企画する「歴史リアル謎解きゲーム『謎の城』in 長浜城」の謎解きスポット（曳山展示室内）として協力した。
期間：令和3年4月1日（木）～令和3年7月31日（土）
- (11) MEET 三成 In 関ヶ原 2021 「信長の野望・新生」スクリーン in 岐阜・滋賀のチェックポイントとして協力した。※QRコード付き看板設置
期間：令和3年7月17日（火）～9月26日（日）

9. 施設維持管理業務

- (1) 指定管理者制度に基づく受託団体として、施設の適正な維持管理に努めた。
建設以来21年が経過する施設及び設備の修繕など維持管理を行った。また、展示ケースの良好な環境を保つため、温湿度の計測を毎月行い点検した。
- (2) 入館者へのアンケートを実施し、入館者の満足度の把握に努めた。
期間：令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木） アンケート記入者数：41人

10. 入館者数および各施設の利用実績（前年）

・総入館者数	11,712人（13,167人）
うち大人	8,392人（10,260人）
小中学生	1,220人（531人）

無料者数	2, 100人 (2, 376人)
・伝承スタジオ	133件 (95件)
・広場	8件 (6件)
・ワークルーム	169件 (129件)
・会議室	45件 (43件)

11. その他

(1) 入館者100万人達成記念式典の開催

令和3年12月23日(木) 10:00～ 静岡県浜松市 杉山満軌

(2) 入館者100万人達成記念灯りの点灯

令和3年12月25日(土) 16:30～ 曳山博物館広場 長浜地域づくり協議会共催

(3) 令和3年度長浜景観広告賞受賞

受賞広告：曳山博物館正面玄関前看板 広告賞表彰式 令和4年1月18日

(4) 湖国フィールドミュージアム・長浜地域計画

湖国フィールドミュージアム・長浜地域計画の「中核とする文化施設」設置者として参画

令和3年5月25日認定を受け、事業着手

財団事業 文化観光施設専門家養成事業(学芸員雇用) 長浜文化資源映像化事業(映画キャンペーン事業)の2事業を実施。

(5) コロナ関連対応

①2F映像室を閉室 令和2年4月5日(日)～

②「もしサボ滋賀QRコード」設置 令和2年6月17日(水)～

③サーモグラフィー設置(長浜市歴史遺産課) 令和2年9月28日(月)～

④大型空気清浄機2台設置(長浜市歴史遺産課) 令和3年1月29日(金)～

⑤まん延防止等重点措置の適用 令和3年8月8日(日)～令和3年8月26日(木)

施設使用及び入館は20時迄

⑥滋賀県に「緊急事態宣言」が発令 臨時休館

令和3年8月27日(金)～令和3年9月12日(日)

再延長 ～令和3年9月30日(木)迄

【収益事業】

1. 物販事業

○曳山博物館オリジナル商品を販売、また委託販売により商品の充実を図った。

2. 貸館事業

○伝承スタジオ、ワークルーム、広場、会議室の貸出を行った。

○厨房設備をプラチナプラザ井戸端道場に貸出を行った。

【法人業務】

1. 三役会・理事会・評議員会等の開催

(1) 三役会(理事長・副理事長・常務理事)

(2) 理事会

①令和3年6月9日(水) 9:55~11:05 曳山博物館伝承スタジオ

出席理事数 13名 監事 1名

- ・第1号議案 令和2年度公益財団法人長浜曳山文化協会事業報告および決算の件
 - ・第2号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会伝承委員会委員の委嘱の件
 - ・第3号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会評議員会の開催の件
- 3議案に承認・可決した。

②令和4年3月26日(土) 書面による決議の省略

提案書の内容に同意する理事 14名 提案に対する異議の意思表示がない監事 2名

- ・第1号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会評議員会開催の件
- 1議案に承認・可決する旨の決議があったものとみなされた。

③令和4年3月30日(水) 13:00~13:45 曳山博物館伝承スタジオ

出席理事数 11名 監事 2名

- ・第1号議案 令和4年度公益財団法人長浜曳山文化協会事業計画および予算承認の件
 - ・第2号議案 特定資産取得・改良資金「曳山博物館修繕工事費(館内LED電化)」目的外取崩しの件
 - ・第3号議案 特定費用準備資金「曳山博物館30周年事業準備金」の目的外取崩しの件
 - ・第4号議案 特定資産取得・改良資金「曳山博物館修繕工事費(館内LED電化)」の保有の件
 - ・第5号議案 任期満了に伴う公益財団法人長浜曳山文化協会会長長浜曳山祭行事・曳山保存専門委員会委員の委嘱の件
 - ・第6号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会常務理事辞任に伴う改選の件
- 6議案に承認・可決した。

(3) 評議員会

①令和3年6月28日(月) 10:00~10:55 曳山博物館伝承スタジオ

出席評議員数 12名

- ・第1号議案 令和2年度公益財団法人長浜曳山文化協会事業報告及び決算の件
 - ・第2号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会監事の補欠選任の件
 - ・第3号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会評議員の補欠選任の件
- 3議案に承認・可決した。

②令和4年3月29日(火) 書面による決議の省略

提案書の内容に同意する評議員 16名

- ・第1号議案 公益財団法人長浜曳山文化協会理事の補欠選任の件
- 1議案に承認・可決する旨の決議があったものとみなされた。

(4) 監査

①令和3年5月20日(木) 14:00~14:30 曳山博物館2階会議室

監事 1名

- ・令和2年度公益財団法人長浜曳山文化協会事業報告および収支決算の件